

2024年3月期第1四半期 連結業績概要

(2023年4月1日から2023年6月30日まで)

2023年8月7日

フジテック株式会社

(東京証券取引所プライム市場: 6406)

2024年3月期第1四半期連結業績概況

- 前年同四半期比 増収増益。売上高504億53百万円（21.0%増）、営業利益38億22百万円（77.3%増）
- 第1四半期は受注、売上が順調に拡大し、利益も回復。すべてのセグメントで増収。売上高の増加と日本、東アジア、南アジアでの採算性の改善が寄与し大幅な増益を確保
- 受注高は638億30百万円（23.8%増）。日本では新設、修理工事、保守が堅調。海外では東アジアで新設工事が減少に転じるも、南アジア、米州・欧州で新設・モダンゼーション工事が好調

2024年3月期の業績予想

- 連結業績は、売上高、利益ともに上方修正。売上高2,260億円、営業利益138億円を想定

トピックス

- フジテック・インド新工場がフル稼働。今後、年間3,000台に生産増強
- 6月21日に開いた定時株主総会で、原田政佳を代表取締役社長とする新経営体制が発足
- 「ダブル連結トラック」の取り組みが第24回物流環境大賞で「特別賞」を受賞



2024年3月期第1四半期連結業績概況

第1四半期 連結業績ハイライト

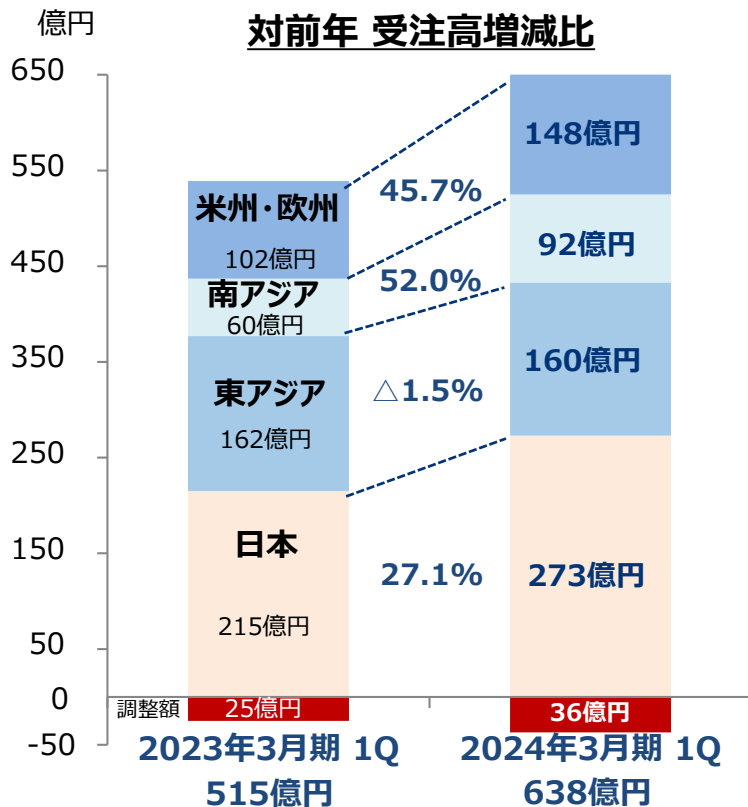
- 前年同四半期比増収増益。売上高は、第1四半期として過去最高を記録
- 営業利益は、原材料費は高止まるも、好調な売上と採算性の向上が寄与し大幅に増益

(単位：百万円)

	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	前年同四半期増減(%)
売上高	41,705	50,453	21.0
国内	15,296	17,852	16.7
海外	26,408	32,601	23.4
営業利益	2,155	3,822	77.3
経常利益	2,991	4,572	52.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,845	3,546	24.6
1株当たり四半期純利益	35.50円	45.48円	—
対米ドル円為替レート	115.34円	133.17円	

第1四半期 受注高実績

- 前年同四半期比 23.8%増
- 国内は、堅調に推移。海外は、東アジアの新設工事を除き、新設・モダンゼーション工事が好調



- 国内**
- **新設事業**
 - 大型案件の獲得、原材料費高騰を反映した値上げの浸透、前年同四半期の上海ロックダウンによる部品輸入停滞に伴う受注抑制の反動を背景に大きく増加
 - **アフターマーケット事業**
 - 修理工事が増加
 - 保守は、高い契約率を維持し、引き続き堅調に推移
- 海外**
- **新設事業**
 - 東アジアは各国で市場低迷や昨年の反動で減少
 - 南アジアはシンガポール、インドで増加
 - 米州・欧州は米国、アルゼンチンで増加
 - **アフターマーケット事業**
 - 香港、シンガポール、米国でモダンゼーション工事が増加

グラフ内の数値：受注金額

第1四半期 セグメント別業績ハイライト

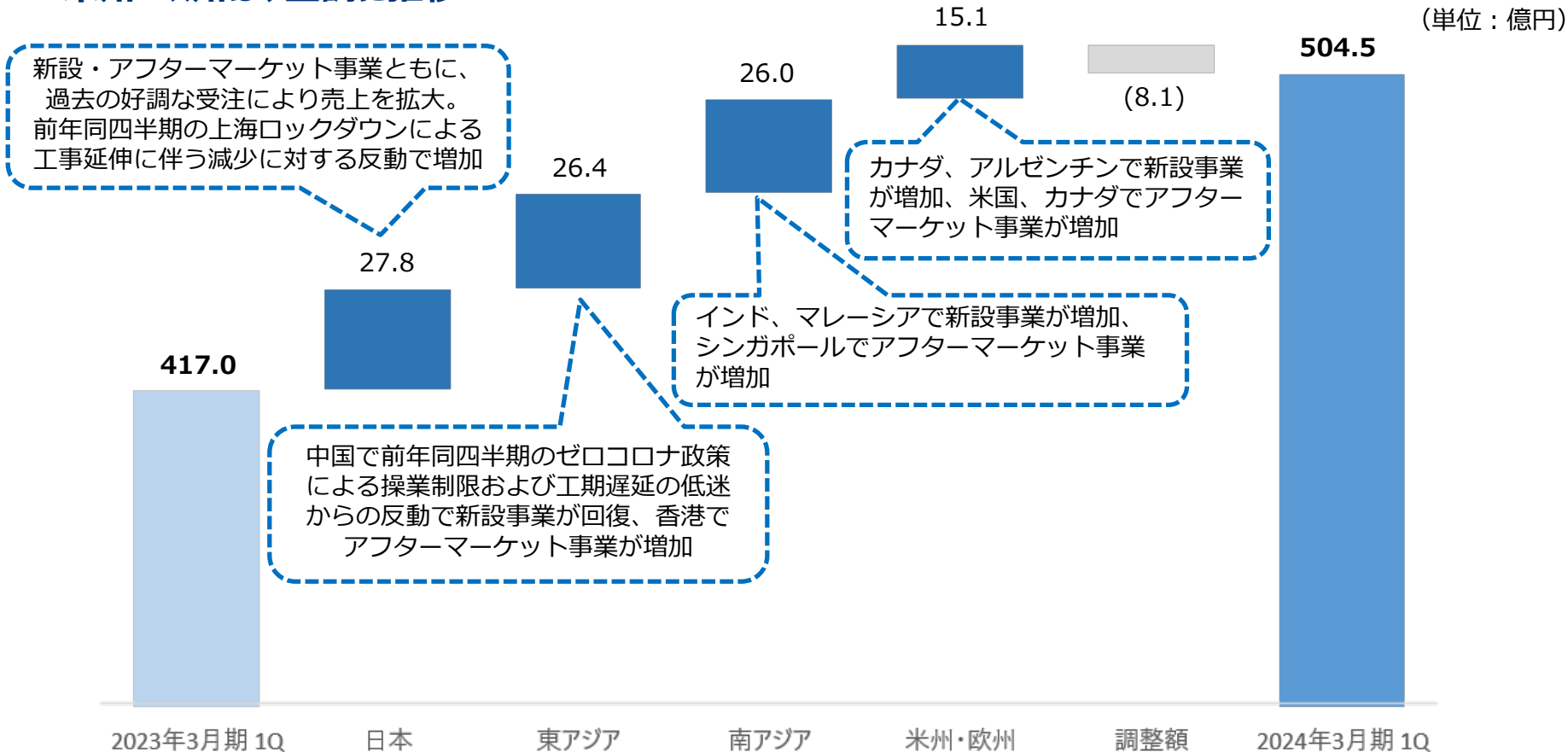
- 売上高は、全セグメントで増収。日本、東アジアで売上復調、南アジア、米州・欧州が好調を維持
- 営業利益は、日本、東アジア、南アジアで好調な売上と収益性改善により増益。米州・欧州は、英国で外注費、労務費の増加の影響で減少

(単位：百万円)

	売上高			営業利益または営業損失		
	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	増減率(%)	2023年3月期 1Q	2024年3月期 1Q	増減額
日 本	15,923	18,708	17.5	△61	202	264
東 ア ジ ア	14,966	17,615	17.7	542	1,312	769
南 ア ジ ア	5,376	7,982	48.5	1,338	2,252	914
米 州 ・ 欧 州	8,174	9,693	18.6	330	204	△125
小 計	44,441	53,999	21.5	2,149	3,971	1,822
調 整 額	△2,736	△ 3,546	—	6	△ 149	△156
合 計	41,705	50,453	21.0	2,155	3,822	1,666

第1四半期 売上高ブレークダウン

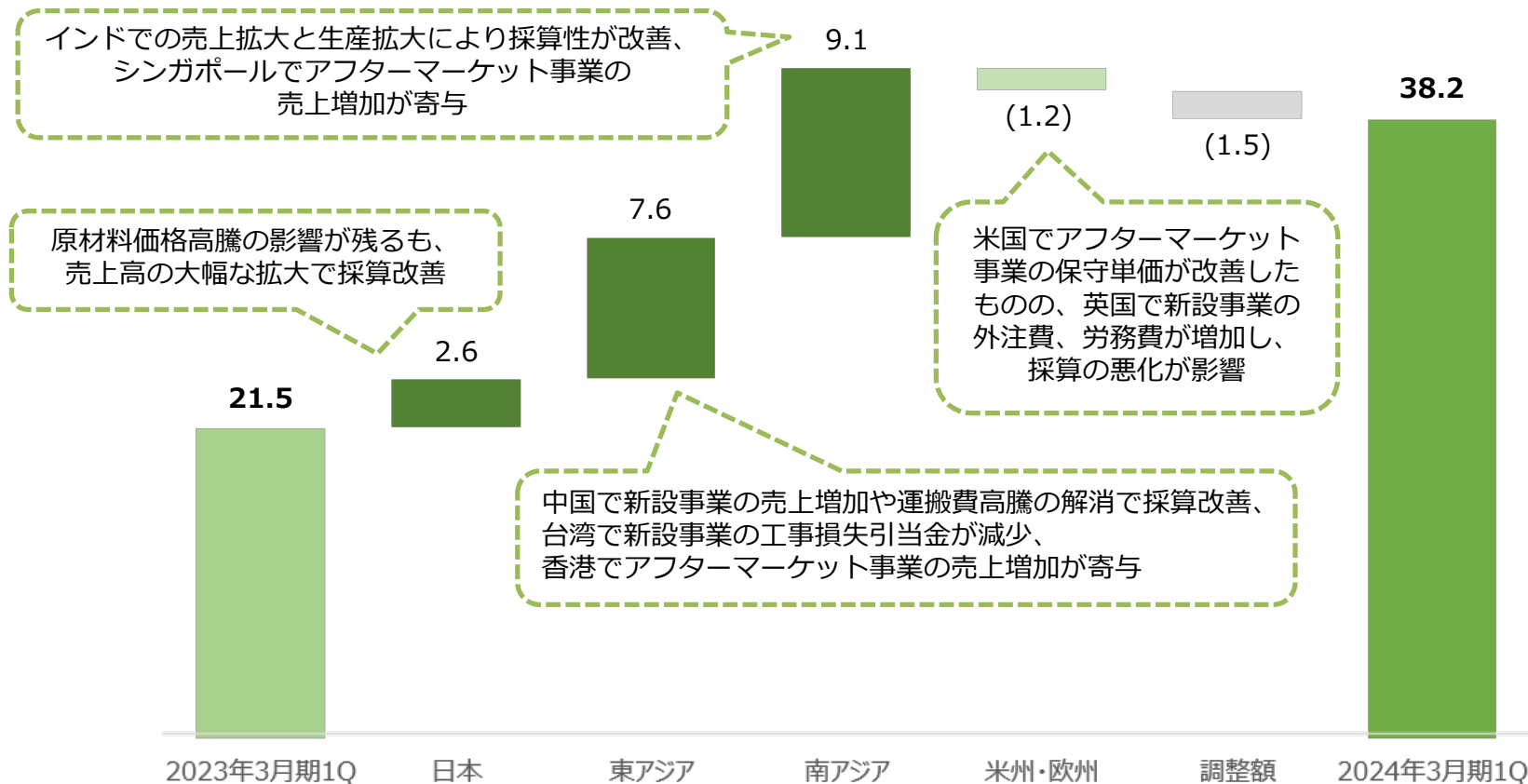
- 日本、東アジアで、新設事業、アフターマーケット事業ともに回復。南アジアは好調を維持、米州・欧州は、堅調に推移



第1四半期 営業利益ブレイクダウン

- 日本、東アジア、南アジアで、売上高の増加と採算性の改善が寄与し増益。
米州・欧州は、英国で採算悪化が影響し減益

(単位：億円)



今期の業績予想を上方修正

- 連結業績は、売上高、利益ともに上方修正
- 修正理由は、為替レートの見直しと、7月6日発表の連結子会社の固定資産売却による特別利益の計上によるため

(単位：百万円)

	2024年3月期		増減率(%) (前回公表比)	2023年3月期 (参考)
	前回発表予想	今回修正予想		
売上高	223,000	226,000	1.4	207,589
営業利益	13,400	13,800	3.0	11,619
経常利益	15,100	15,500	2.7	13,332
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,400	15,600	50.0	8,433
1株当たり当期純利益	133.38円	200.02円	—	106.67円
対米ドル円為替レート	125.00円	130.00円		130.61円

セグメント別業績予想

(単位：百万円)

	売上高			営業利益		
	前回発表予想	今回修正予想	増減率(%)	前回発表予想	今回修正予想	増減額
日 本	85,000	85,000	—	3,400	3,400	—
東 ア ジ ア	87,000	86,000	△1.2	4,400	4,500	100
南 ア ジ ア	25,000	27,000	8.0	3,700	3,900	200
米州・欧州	39,000	41,000	5.1	2,000	2,100	100
小 計	236,000	239,000	1.3	13,500	13,900	400
調 整 額	△13,000	△13,000	—	△100	△100	—
合 計	223,000	226,000	1.4	13,400	13,800	400

フジテック・インド新工場が全面稼働

- フジテック・インドの第二工場と新研究塔がフル稼働
- インド国内では、エレベータ標準機種の販売が好調。今後、生産能力を増強し、2023 年中に2,000 台から、1.5 倍となる年間 3,000 台に拡大する計画
- 事業エリアの拡大と増産体制の構築で、中期経営計画“Vision24”におけるグローバル事業の更なる拡大を推進
- 塗装工程は、インド政府の公害防止委員会に承認された排水処理プラントを新たに設置し、無排水(ゼロ・リキッド・ディスチャージ；ZLD)化を実現



M&Aによる更なる事業拡大



Stampede Elevator Inc.

- カナダのStampede Elevator Inc.の株式を取得

- 中期経営計画“Vision24”の M&A 戦略として、成熟市場における保守事業の強化を掲げるなか、カナダ・カルガリー地域で保守事業を営み、経営状態も良好な Stampede 社を買収し、カナダにおけるプレゼンスの向上を目指す

昇降機の利用を最新技術でサポート



- タッチレスかつハンズフリーなエレベータの操作手法として、顔認証による入力システムでエレベータの呼び出しと目的階の登録を行い、より快適な移動を支援

顔認証によるエレベータの呼び出しシーン

ダブル連結トラックが物流環境大賞で「特別賞」

- ダブル連結トラック導入による長距離輸送の脱炭素化と省人化の推進が評価され、一般社団法人 日本物流団体連合会から「第24回物流環境大賞」の特別賞を受賞*
- 今年5月には、滋賀県彦根市のエレベータ工場から首都圏へのエレベータ製品の輸送に、新たに2車両を追加導入
- 当社は荷主として、社会・パートナー企業・自社のすべてに利益のある“三方良し”の輸送方法を積極的に選択することで、社会課題の解決に貢献すると同時に、効率的で安定した物流体制の構築を目指す



* センコー株式会社様、旭化成ホームズ株式会社様と共同受賞

生成AIの活用を開始

- 当社は、生成AI「ChatGPT ※」を安全に使えるようにした社内向けツール「Fujitec-GAI」の使用を開始
- コミュニケーションツールSlack（スラック）を通じてChatGPTを呼び出すことができるサービスで、入力した文章がChatGPT側に学習や二次利用されず、安全に利用できるのが特徴

* 米国OpenAI社が2022年11月30日より提供開始している対話型AIサービス

新経営体制が発足



- 6月21日に開いた定時株主総会で、原田政佳を代表取締役社長とする新経営体制が発足

写真左より 取締役 佐藤 浩輔、
代表取締役社長 原田 政佳、
代表取締役専務 中島 隆茂

参 考 情 報

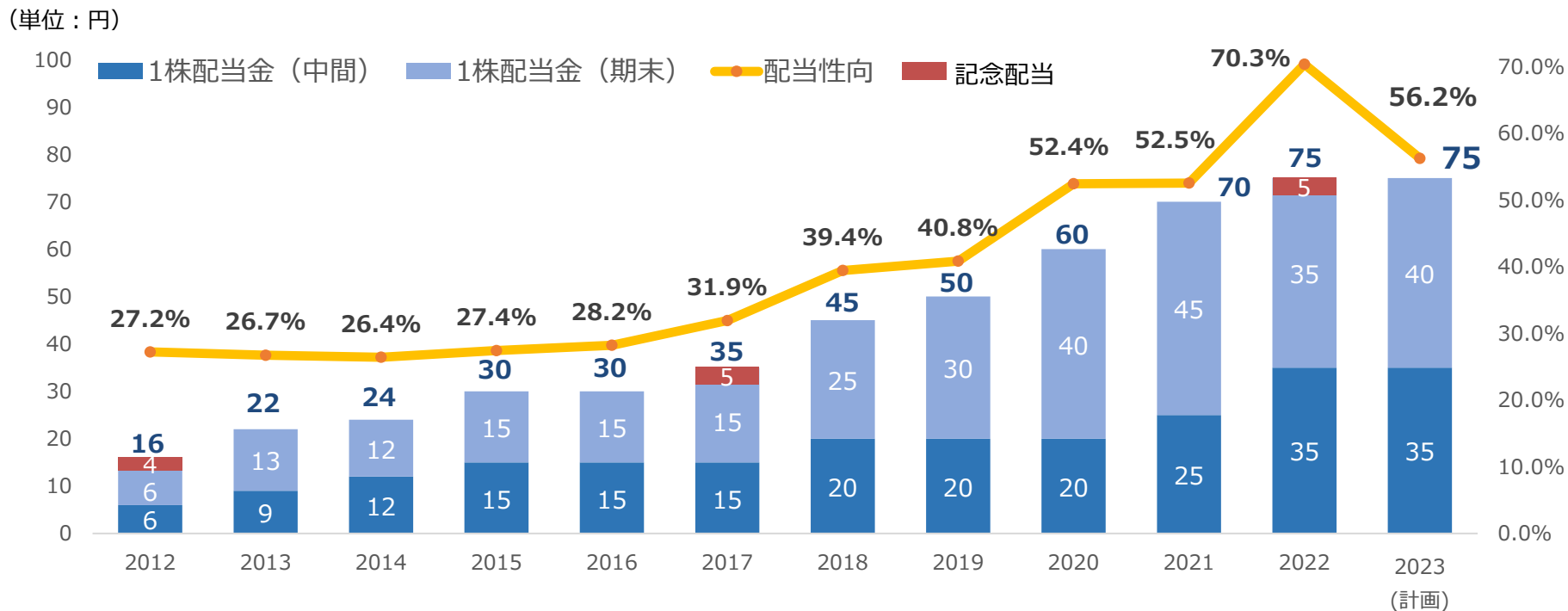
連結貸借対照表

FUJITEC

(単位：百万円)

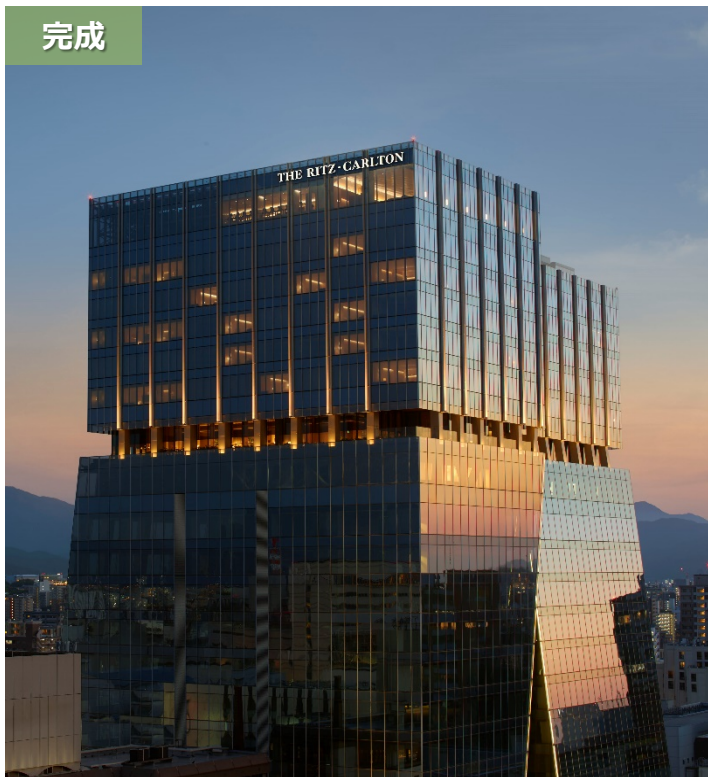
	2023年3月末	2023年6月末	増減額	備考
流動資産	159,132	164,571	5,439	
現金及び預金	58,297	67,535	9,237	日本、東アジア、南アジアでの増加
受取手形、売掛金及び契約資産	75,545	71,410	△4,135	日本、東アジアでの減少
棚卸資産	20,654	21,839	1,184	東アジアでの増加
その他	7,771	7,118	△653	
貸倒引当金	△3,135	△3,331	△195	
固定資産	70,966	68,788	△2,177	
有形固定資産	38,506	38,264	△242	設備投資+551 減価償却△941 為替ほか+148
無形固定資産	5,368	5,352	△15	
投資その他の資産	27,090	25,171	△1,918	長期定期預金の現金及び預金への振替による減少△3,951 株価上昇に伴う投資有価証券の増加+1,098
総資産	230,098	233,360	3,261	
流動負債	79,888	80,209	320	前受金+1,214 支払手形及び買掛金△577 電子記録債務△289
固定負債	6,092	6,204	112	
純資産	144,118	146,946	2,828	為替換算調整勘定+1,065 其他有価証券評価差額金+821 利益剰余金+425
自己資本比率	55.6%	55.8%	0.2pt	
B P S	1,640.29円	1,669.68円	29.39円	

1株あたりの配当金と配当性向の推移



新設工事

完成



ザ・リッツ・カールトン福岡
(日本・福岡)
エレベータ8台

Copyright 2023 Fujitec All Rights reserved

受注



Guo Feng Jin Hai
(中国・北京)
エレベータ70台

受注



Signature Global City
(インド・グルガーオン)
エレベータ538台

完成



Skyline Tower
(米国・ニューヨーク)
エレベータ11台

画像はお客さまより提供

社名	フジテック株式会社
設立	1948年2月（創業75周年） （1974年2月東証第一部上場、2022年4月東証プライム市場移行）
本社	ビッグウイング 滋賀県彦根市宮田町591番地1
事業内容	エレベータ、エスカレータの研究開発・製造・販売 据付・保守
資本金	125億33百万円（発行済株式数78,900,000株）
役員	代表取締役社長 原田 政佳 取締役：9名（うち社外6名） 監査役：4名（うち社外2名）
従業員数	連結 11,539名（単独 3,274名）
関係会社	39社（内、連結子会社23社） （米州、東アジア、南アジア、欧州・中近東）

本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。

既に知られた、もしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2023年8月7日現在において利用可能な情報に基づいて、当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2023年8月7日

フジテック株式会社

2024年3月期第1四半期 連結業績概要

